

## 海洋センター複合型施設が完成

愛称が

「うみてらす北の脇」に

うみてらす北の脇は、日本の渚百選にも選ばれている北の脇海水浴場に隣接し、1階には舟艇、器材を収納する艇庫をはじめ、救護室や休憩スペース、屋外にシャワーを完備。2階には研修室や放送室、更衣室があります。放送室は、海水浴シーズン中、北の脇海水浴場の監視所としても利用され、新たな「海洋性スポーツ・レクリエーション活動の拠点」として、多目的に活用されることが期待できます。

11月以降も「ヨガ体験」や「塩づくり」、「ドローン体験」など年間を通じてさまざまな活動が企画されています。通年型の「誰もが海に親しめる次世代型施設」として、地域の活性化を図ってまいります。



艇庫



受付・ホール



研修室



多目的スペース

### 落成式を開催

阿南市B&G海洋センター複合型施設の完成を祝って10月31日に現地で落成式を開催し、約50人の来賓の方に参加いただきました。落成式では、8月に募集した施設愛称「うみてらす北の脇」の発表と、考案された森岡智文さん（39歳・桑野町）への表彰が行われました。また、施設に配備する機材の展示、施設の内覧会、SUP（スタンド・アップ・パドルボード）のデモンストレーションなどが行われました。

### 施設概要

施設名称	阿南市B&G海洋センター複合型施設
愛称	うみてらす北の脇
所在地	中林町原23番地1
構造	鉄骨造 2階建
面積	敷地面積 797.36㎡
	延床面積 547.87㎡
	建築面積 342.13㎡

